

**広島県広報支援業務（WEB）  
公募型プロポーザル選定委員会議事録（議事要旨）**

項 目	内 容
1	日 時 令和8年5月7日 9時30分から11時55分まで
2	場 所 広島県庁本館2階 記者会見室
3	出席委員 施策形成・広報担当部長（兼）施策形成支援チーム担当課長 広報課長 広報課 参事 広報課 デジタル・ディレクター 教育委員会事務局管理部 秘書広報室長
4	議 題 広島県広報支援業務（動画・WEB）の業務予定者の選定
5	担当部署 広島県総務局広報課
6	開催方法 ① 参集 2 持ち回り
7	<p>広島県広報支援業務（動画・WEB）業務予定者の選定にあたり、以下のとおり委員から評価・選定理由を確認した。</p> <p>A社：株式会社中国新聞社 B社：株式会社大広西日本 C社：株式会社日美</p> <p>●A社</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「自分事化」した記事や動画制作の提案内容が具体的であった。</li> <li>・独自コンテンツを生かした広告提案に期待ができる。</li> <li>・予備予算などの柔軟な広告運用に魅力を感じた。</li> </ul> <p>●B社</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・提案いただいたテーマは斬新でおもしろいと感じたが、県の施策・取組とどうつなげていくのかが見えづらかった。</li> <li>・AIO対策へ特化された記事提案であったため、読者視点が弱く、この業務の目的である県の取組理解への程度効果があるか図りづらかった。</li> </ul> <p>●C社</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・記事や動画の考え方について、提案事項を丁寧に検討されている印象だった。</li> <li>・広告運用の実効性やPDCAの回し方が見えづらかった。</li> <li>・自由提案がなかった。</li> </ul> <p><b>【総合評価】</b></p> <p>広島県広報支援業務（動画・WEB）について最も期待できるのは、A社の提案と考えた。</p>